

電力広域的運営推進機関  
広域機関システムに関する  
第三者評価支援業務委託  
入札仕様書

電力広域的運営推進機関

平成28年9月14日

## 1. 件名

広域機関システムに関する第三者評価支援業務委託

## 2. 目的

本機関は、本年4月に運用を開始した、広域機関システムにおいて発生している開発遅延及び不具合によって関係事業者の皆さまにご迷惑をおかけしている。

発生した事象の真因を把握し、将来の開発に向けた再発防止及びシステムの信頼性担保を目的に、本機関の理事会の諮問機関として第三者評価委員会(以下、「評価委員会」という。)を立ち上げる予定である。受託者は、評価委員会の事務局を支援し、当事者インタビューを中心とした事実整理等を行う。

## 3. 実施内容

以下図のスケジュールに沿って進めること。



### (1)評価計画策定

#### ①既存資料の確認

受託者は、事務局から提示される以下の既存資料を確認する。

ア 広域機関システム開発提案依頼書(以下RFPという。)

イ 提案書

ウ 基本設計書

エ 打合せ資料・議事録

オ その他発生したトラブルに関する資料

#### ②評価フレームとインタビュー計画書の作成

受託者は、評価委員会及び本機関の事務局とともに、評価フレーム、仮説、インタビューテーマ、対象者を議論し計画を策定する。

週1回のペースで開催し議論を進め、11月末までに取りまとめを行う。

打合せの開催に関しては、本機関の指示に従い、打合せの議論を踏まえた論点整理及び議事進行などを行う。なお、会場は本機関内会議室を原則使用することとする。

### (2)事実確認

#### ①当事者インタビュー

インタビューの日時、場所の調整は事務局にて行うため、受託者は調整結果に従いインタビューする。

ア 対象者:50名

イ インタビュー時間:一人当たり1.5時間

ウ インタビュー場所:

本機関内会議室を原則とするが、システム開発拠点(茨城県日立市)や都内等へ出張する場合がある。

エ その他:本機関事務局が原則同伴しサポートする。

## ②インタビュー調書作成

上記①のインタビュー結果を取りまとめ、調書を作成する。

## (3)事実整理

①受託者は、インタビュー調書をもとに事実を体系的に整理し、評価報告書目次(案)の3. 事実関係の整理の章までを執筆する。

<評価報告書目次(案)>

1. はじめに
2. 評価の概要
  - 2-1.目的
  - 2-2.スケジュール
  - 2-3.体制
  - 2-4.評価対象
  - 2-5.評価フレーム
3. 事実関係の整理
  - 3-1.システムの現状
  - 3-2.事象発生に至る経緯
  - 3-3.ドキュメント、証跡類
  - 3-4.インタビュー調書
4. 評価
  - 4-1.課題抽出(評価委員会との調整により内容を決定)
  - 4-2.今後の対策(評価委員会との調整により内容を決定)
  - 4-3.評価まとめ
5. 結論

## (4)評価

本機関の事務局は、評価フレームに基づいて整理した(3)の事実整理の結果をもとに評価報告書の4. 評価の章を執筆し、受託者は事務局に対してQ&A対応を中心とした執筆支援を行う。

## (5)その他

本業務の実施に当たって必要となる事項については、適宜、本機関と調整を実施し、また、受託者における検討状況については、適宜、本機関に報告すること。

東京 23 区外への出張経費は実費払いとし、詳細は別途協議する。

#### 4. プロジェクト体制

##### (1) 資格要件

###### ① 受託者側の責任者

- ・プロジェクトマネージャーまたはプロジェクトリーダーの経験があること。
- ・情報システムに関する第三者評価又は大規模システム※の監査を実施した経験があること。

※ピーク時の要員数500人以上、または年間契約金額10億円以上の規模の情報システムをいう。

- ・マネジメント業務を行い、必要に応じて打合せに参画等を行うこと。

###### ② 受託者側の担当者

- ・情報システムに関する第三者評価又はシステム監査においてインタビューを実施した経験があること。

- ・インタビューの実施およびその他プロジェクト作業を中心に行うこと。

本機関は、次の場合は受託者に対して責任者又は担当者の交代を要求することができる。

- ア 責任者又は担当者の業務実施が当仕様書又は契約条件に適合しないとき
- イ 責任者又は担当者のスキル不足等により、業務の遂行に著しく支障が生じると本機関が認めるとき

##### (2) 体制

プロジェクト体制を以下に示す。



#### 5. 完了期限

平成29年3月31日まで

#### 6. 納入物

- (1) インタビュー計画書、インタビュー調書、実施結果報告書の電子媒体(DVD-R など)1枚

(2)インタビュー計画書、インタビュー調書、実施結果報告書 2部(ファイルに整理すること)

7. 納入場所

電力広域的運営推進機関 事務所(監査室)

以上